

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
02425 風間浦村	①学校運営上の課題	01 教職員の時間外勤務の是正	昨年度で月45時間以上の時間外勤務を行っている教員は減少したが、30～45時間の時間外勤務数に大きな変化が見られなかったため、引続き教員の業務負担軽減による時間外勤務の縮減を課題とする。	昨年に続き村全体で地域学校協働活動推進員を1名配置。年間80時間の配置を予定している。推進員は学校と地域の連絡調整等を行い、教員の業務負担軽減を図る。	継続して配置することにより、協働活動推進員自身も自分の業務について、明確にできし、教員も推進員の立場や業務内容が次第にわかってくる。	学校・家庭・地域の役割分担が明確になり、地域との協働が進み、教員の業務負担が軽減する。	月35時間以上の時間外勤務を行う教員の割合。	30	%	20	23	全体の数値で見ると教職員の時間外勤務は軽減されている。ただし、特定の教員については改善されていないわけではないが、改善の差が少ないため、地域学校協働活動をさらに推進していく。